



消防団の組織概要

令和5年4月1日現在

都道府県名	兵庫県	所在地	〒679-2392		
市町村名	市川町		兵庫県神崎郡市川町西川辺165-3		
消防団事務所管	住民環境課	電話番号(直通)	0790-26-1011	FAX	0790-26-1049
消防団名	市川町消防団	メールアドレス			

組織	分団数	26	分団	ホームページURL	https://www.town.ichikawa.lg.jp
	うち機能別分団数	0	分団	SNSアカウント	
	方面隊数	0	隊		
	部数	0	部	消防団活動事例・PR等	
	班数	0	班		
団員数	条例定数	470	人	市川町消防団は昭和30年の結成以来、伝統を重んじ、また時代の移り変わりとともに変革を重ね、地域住民の尊い生命と財産を守るために日夜活動を行っております。	
	実員数	431	人	現在は団本部と26分団で組織され、令和4年4月1日現在の団員数は454名です。	
	男性団員数	431	人	市川町消防団本部では毎年目標を設定して本年度の目標は「地域住民に頼りにされる消防団」です。	
	女性団員数	0	人		
	基本団員数	431	人		
	大規模災害団員数	0	人	市川町の近くには岡山県東部から兵庫県南東部に至る活断層である山崎断層があります。	
	その他の機能別団員数	0	人	また、近年では、ゲリラ豪雨と呼ばれる突発的な局地的大雨全国各地で発生していますが、	
職業構成別団員数	国家公務員	3	人	市川町も過去に局地的大雨の影響で河川が氾濫し人命が危険にさらされるような事態も発生しています。	
	地方公務員	31	人	火災のみならず、地震や水害等のいつ発生するとも分からない災害に対して、毎月定期的に機械器具の操作訓練と点検を実施して災害現場での活動規範や機械器具の基本操作の習熟に努める共に取水期前には土嚢作成方法や各種水防工法を習得する水防訓練を実施しています。	
	都道府県職員	18	人		
	市区町村等職員	13	人		
	特殊法人等公務員に準ずる職員	5	人		
	農協職員	5	人		
	日本郵政グループ	3	人	また、地域住民や自主防災組織と連携して消火栓や消火器の実演を取り入れた初期消火訓練や地震及び水害の発生を想定した避難訓練を実施し、地域の皆さんと共に防災意識を高め、防災力の向上に向けた活動に取り組んでいます。	
ポンプ	普通消防ポンプ自動車	1	台		
	水槽付消防ポンプ自動車	0	台		
	小型動力ポンプ付積載車	25	台		
	小型動力ポンプ(車両に積載していないもの)	0	台		
	手引き動力ポンプ	25	台		
年額報酬	報酬額(階級:団員)	年額	20,000	円	
	(参考)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円	
出動報酬	火災	-	円		
	風水害等の災害	-	円		

※1:「消防団の組織概要等の調査」による

※2:「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和5年4月1日現在の条例で定める額。

「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。